



愛
玩
神
獸 R-18



愛玩
神獸

こんにちは、氷宮です。
この度は本をお手に取って頂き、ありがとうございます。

去年のSPARKにこっそり準備号を出して以来、
発行が延び延びになってしまった『愛玩神獣』ですが、
長い道のりを経て、やっと発行できました…長かった…。

半年のブランクの間に正気に返って当時の勢いが掴めなかったり、
そもそもエロなんて描けないという壁にぶち当たったり、
反省点が死ぬほど多く、正直この本を発行をすべきか悩みました。

そんな中で描き上げたのでお見苦しい点多々ありますが、
少しでも楽しんで頂ければそれだけで幸せです。

最後に背中を蹴り上げてくれた
ジョバンニこと、アズミさんには感謝。

遠い
遠い昔――



私は神獣に出会いました





鬼の子が
僕になにか用かな？

今思えば

あれはきつと
私の初恋でした



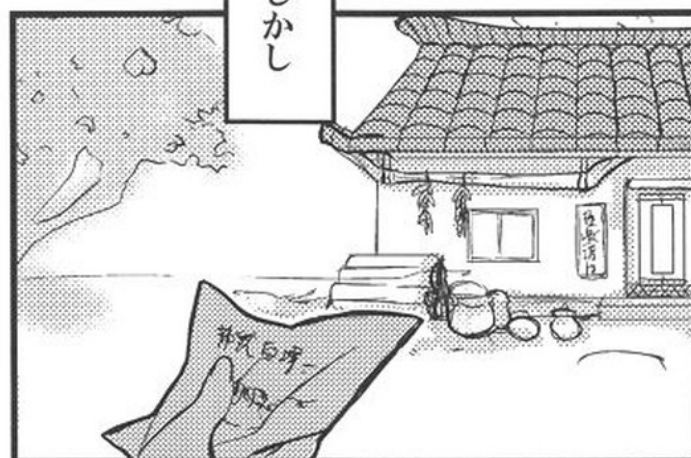
あの時の彼に
もう一度会いたいと
ずっと願っていました



再会した時
彼はー



しかし





彼は私の知る姿とは
まるで別人でした



兄さん 姐さん
寄ってかんか〜





あー…
それは確かに
そうかもじゃなア

ムヒト-アヒヤ!!!

なまじ中身知っていると
抵抗がありますので

お気持ちだけ
頂いておきます

—ともあれ

やはり人も妖怪も
自然な姿が一番ですね

そう思いませんか

白澤さん



俺から見たら
白澤様は
十分自然体だと
思っんですけど



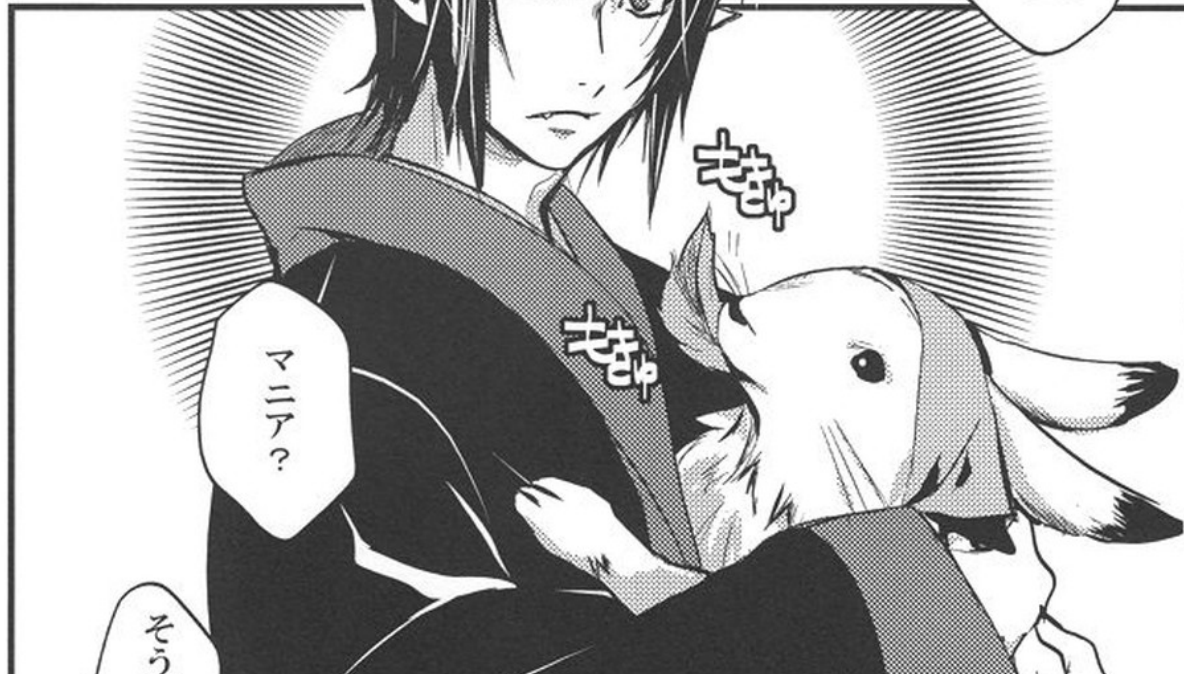
えーと...



またその話?



こいつの言うことは
気にしなくていいよ
桃太郎君



マニア?

そいつはただの
重度の動物マニア
なだけだから。

そう



こいつってばさあ
よく視察とかいって
現世に降りてるけど

その度に
世界中の動物園を
巡ってるからね

どっちが本当の
目的なんだか



興味を
惹かれるんです

ただ 現世しか
生息しない動物は
多いですから

あとは

失礼ですね
仕事は仕事ですよ



た 例えは
どんな動物が
好きなんですか？

そうですね
身近な所でいえば…



こちらの動物は
飽きました

飽きたんだ…



シロさんは
首回りの長い毛

瑠璃雄さんは
お腹の羽毛

柿助さんは
頭のちくちくした部分
でしょうか

真剣

ああ…
これは真正だ…

アキが
真正だ



だからあなたも
ずっと獣の姿で
いればいいんですよ

嫌だね



神獣姿は
場所も取るし

なによりも
女の子と遊
べるからね

さすが白澤様…
答えに1ミリも
ブレがない…!!

女性ならむしろ
大喜びで抱きつい
くるんじゃないで



自主規制。

でもそれも複雑な気分になるじゃん？

若い女の子に抱き付かれた時の着ぐるみの中の人の葛藤を知らないの？

そういう生々しいネタは止めてください



え……



ともかく神獣姿の貴方は

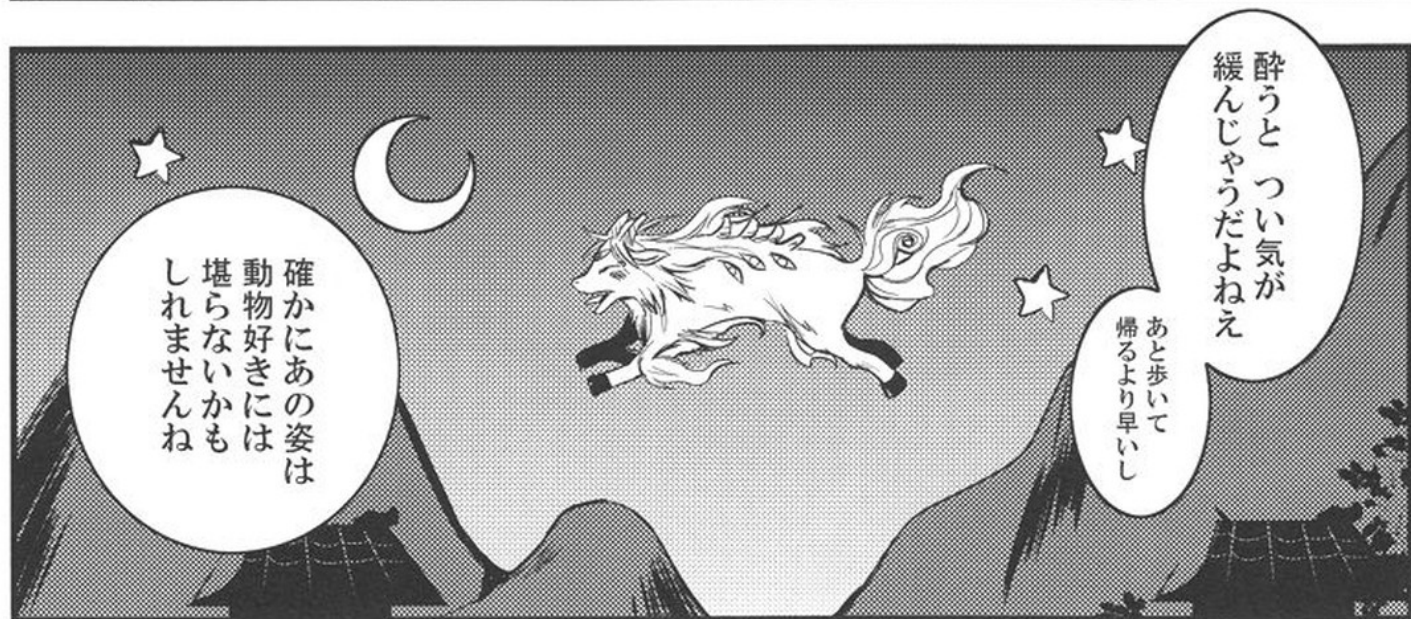
流れるような毛並みに極上の手触り

誰もが羨むそれを持つていながら



人の姿を取り続けるなんて私は貴方の品性を疑います

僕はお前の頭の方が心配だ



なんかやばい
地雷踏んだ!

ほ 鬼灯!?
落ち着け…

へえ…
そうですか

ちよこ
ツリ登して買えますか

すみません
俺には無理です…

おれおれ
おれおれ

合掌。

ズン
ズン





そうですか



あれは偶然の
不可抗力だし…

それにお前の触り方は
しつこいから嫌なんだよ！

禿げる！



では黙って
これを飲んで下さい

誰がそんな
見え見えの
手に乗るか

なら
今すぐ神獣の
姿になれ 白豚

だーかーら
嫌だつて！

貴方の意見なんて
聞いていません

私は貴方を
モフりたいんです

あー…もう
神獣神獣と…









…何をしたって
無駄だからな

ええ

別に
構いませんよ



ぎゅっ

な
…だれが…何を…

さあ
なんででしょうね

あなたはそこ
ただ転がって
いいんですよ





確かに

神獣姿の貴方に
惹かれるのを
否定はしません



私が貴方に
興味を持ったのは

それが始まり
でしたから



それでは出来ない
こともありますしね

ですが

…する気なの

お前
真。凶器
女。器。器

ええ

お前って
本当唐突に
スイッチ入るよなあ

…別にいいけど

は

— 鬼灯

は…

なんですか

ちよっと
聞きたいんだけ

お前ってさ、

もし僕が
獣の姿でも
欲情するの？



なんだよ
その顔

うんざり

誰かが
くだらない質問を
するからでしょう



しませんよ

獣相手に
反応していたら
ただの変態でしょう

実は
そういうプレイが
好きかも？とか

まあ
そうなんだけど…

うんざり



私だって、そこまで
酔狂ではありません

へー
そうな

誤解している
ようなので
言っておきますが

いくら美しい
毛並みでも
中身が嫌なら
触りません

ふうん



なにそれ
告白？

お前僕のこと
好きなんだ？

いや



兎も角
あまり萎えることを
言わないで頂けますか

黙って転がって
いれればいいんですよ
貴方は

っ女



さあ
どうでしょうね



萎える、ねえ

そうは
見えないけど？

なあ
鬼灯？



え、ちよ…っ



待つ…あ、あ…っ！

あ、あ



~~~~~



くだらないことを  
言うからでしょう

鬼灯……!

いきなり  
突っ込むなよ



貴方のそういう顔を  
見るのは好きですよ

ああ、でも

ソクソクします

もっと啼かせて  
さしあげましょうか?

……このサディスト



—随分  
余裕があるようで



お前の場合

泣かせるの  
間違いじゃないか

嫌いじゃ無い  
よく言います





深あ…っ



鬼灯

もう、

無理



相変わらず  
堪え性がないですね

まあ、  
いいでしょ



もう  
ギブアップですか



あー…暑い…





あー、  
汗かいて  
気持ち悪い！

お風呂に  
入りたい！

ていごか  
服とごだよ！



床にでも  
転がってるん  
じゃないですか

お前が  
投げたんだろ！



あーもう！  
この  
自分勝手め！

そら







—白澤さん

なにに？



申し訳  
ないですが…

もう少し  
付き合っ  
て頂きます





やっぱり変態だよ…お前…



# [愛玩神獣]

発行日:2013/05/03  
発行:コントラストハイ 氷宮  
HP:<http://contrast.lomo.jp/>  
Pixiv:500885

無断転載・複製・オークションへの出品はご遠慮下さい  
この本は、制作会社、関係者様とは一切無関係です



Hozuki no Reitetsu  
Hozuki \* Hakutaku

Presented by Contrast,High







scanned  
by  
ebil\_trio

[HTTP://EBIL-TRIO.LIVEJOURNAL.COM/](http://EBIL-TRIO.LIVEJOURNAL.COM/)

credit page art by pixiv ID 73833